庄内小通信



庄内小学校通信 第21号 2024年9月27日



ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりのきっ子

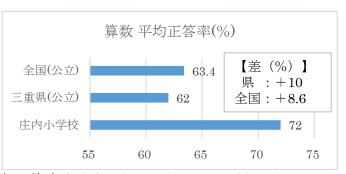
「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果概要と今後の取組について

本年4月に6年生を対象に実施された「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果が文部科学省から公表されました。この調査は、児童の学力学習状況を把握し、授業や生活習慣の改善に役立てることを目的としています。本校では、調査の実施後、自校採点と分析を行い、その後の指導にいかしています。この度、文部科学省からの調査結果を受けて、再度、結果の分析と改善策を検討しました。また、学校運営協議会の場でも調査結果をお伝えしてご意見をいただく予定です。

1 国語・算数の調査結果から

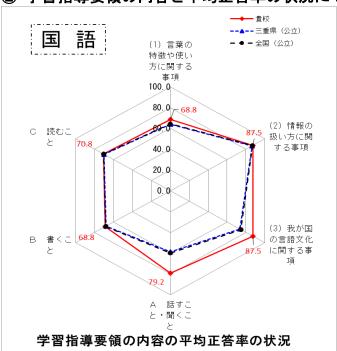
① 平均正答率について

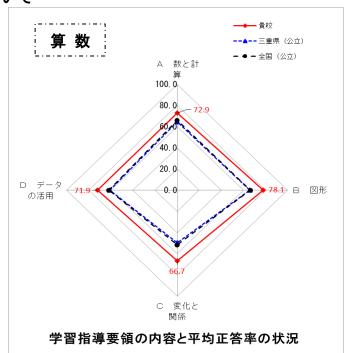




今年度は、国語、算数ともに全国・三重県の平均正答率を大きく上回りました。子どもたちの日頃の努力が結びついた結果となりました。

② 学習指導要領の内容と平均正答率の状況について





両教科ともに全国・三重県の領域別の平均正答率を上回っています。教科別に見ると、国語においては、記述式の問題の平均正答率が全国・三重県を下回っています。また、(1)言葉の特徴や使い方に関する事項において、一部の漢字に誤答が多く見られました。算数においては、「A数と計算(数量の

関係を□を用いた式に表す)」と「D データの活用(折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述する)」において平均正答率が全国・三重県を下回っています。

③ 今後の取組について

国語においては、違う視点で文意をとらえたり、理由を述べたり、読み取ったことをまとめたりといった「B書くこと」「C読むこと」にさらに取り組んでいきます。また、漢字や言葉などの基礎基本の学習についても、丁寧に取り組んでいきます。算数においては、問題の意図をとらえきれていない点について、具

体物や半具体物を使ったり、デジタル教科書で視覚的に 理解したり、実感させることを通じて学びを深めていきま す。また、「データをまとめる」力をつけることや基礎基本 の定着に取り組んでいきます。



2 児童質問紙に関する調査結果から

① 児童の強み

「当てはまる」「どちらかというと当てはまる」の肯定的な回答をしている質問は、「人が困っている時は進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」などでした。また、学習活動において ICT 活用に積極的に取り組んでいる姿があることもわかりました。

② 児童の弱み

「勉強は大切だと思っている(特に、算数は将来役立つと思っている)」とほとんどの児童が回答している一方で、特に国語において「好きではない」と回答している割合が高いです。「英語の授業内容があまりわからない」と回答する児童も半数を占めています。また、「新聞を読んでいますか」という質問では、多くの子が「読んでいない」と回答しています。インターネットの普及により、ニュースを検索することができるため、新聞を購読していないお家も多くなっています。活字に触れ合う機会が以前に比べると減っていることがわかります。

③ 非認知能力について

「やりぬく力(わからないことや知りたいことは、自分で学び方を考えて工夫する)」「社会性(人が困っている時は進んで助ける)」では、肯定的回答が100%でした。一方で、「自制心(スマホや PC 等の使い方の約束を守っている)」「自己肯定感(自分には良いところがある)」では、肯定的回答がやや低くなっていました。

④ 今後の取組について

庄内小学校では、本年度、「相手意識・目的意識をもった主体的な学習」を設定し、授業改善に取り組んでいます。人を大切に思っている庄内小の子どもたちに合っている活動となっています。書いたり話したりする学習では、常に「誰に」「何のために」などを意識させていますが、これは日常の生活にも役立つことです。子どもたちの良いところやできたところだけでなく、「やろうと試みたこと」等その過程にも着目し、自己肯定感を褒めて伸ばしていきたいと思います。学校でたくさんの人・もの・ことに触れ合い、学ぶことの楽しさを味わうことで、自ら進んで取り組む姿につなげていきます。また、基本的な生活習慣を大切にするとともに、家庭学習時間とスクリーンタイムのバランスを自ら考えて実行できるようタイムマネジメント等にも取り組みます。

本号では、調査結果の分析と取組をお届けしました。 これらから見えた成果や課題を学校・家庭・地域で 共有し、学力向上の取組を充実させていきます。 今後ともご理解とご協力をいただきますようどうぞ よろしくお願い申し上げます。